

学校だより

『認めて、褒めて、励まして、信じて、待って、見届ける』



東門付近のサザンカ

☆☆☆ よいお年をお迎えください ☆☆☆

まもなく平成30年も終わろうとしています。4月の始業式では「挨拶・返事・靴そろえ」「吉東小合言葉を守ろう」「家庭学習4か条」の話をしました。これは子供たちだけでなく、教職員へのメッセージでもあります。子供たちはいろいろな場面においてこの言葉を意識して取り組み、運動会や吉田東小フェスティバル、持久走記録会などで意欲的に活動することができました。84名一人一人が輝いている場面感動するとともに、その成長した姿がとてうれしく思います。

ところで、各御家庭では年末の大掃除やお正月の準備など、忙しい時期を迎えます。夏休みのように、「全校宿題」として「手伝い・読書3冊以上・お料理」を出します。子供も進んで働き、みんなの役に立って褒められることで、家族の一員としての自覚や自信につながると思います。14日間の冬休みを有意義に過ごしていただければ幸いです。そして、1月8日（火）には84名全員が元気な笑顔で会えることを願っています。



それでは、すべての方が心新たに新年を迎えられることをお祈り申し上げ、校長の挨拶とさせていただきます。保護者、地域の皆様方には今年もお世話になりました。

力走 持久走大会

12/5（水）保護者や地域の方の声援の中、持久走大会を実施しました。業間は10分間走を、試走も2回ほど行い本番に臨みました。学校の南東方向の農道をコースとし、折り返し地点をそれぞれに設定し、1・2年生は1000m、3・4年生は1500m、5・6年生は2000mという長い距離を走りました。一人一人が最後まで頑張って走り抜く姿に大きな声で声援を送りました。さわやかな笑顔が心に残りました。心も身体もまた一段と成長したことでしょう。全員に記録証を授与しました。

1・2年生

3・4年生

5・6年生



3位までの入賞者 おめでとうございます（丸数字は学年）

	1位	2位	3位
低学年 男子の部	②上野 佑真さん	①上野 蒼真さん	②長谷 大和さん
// 女子の部	②後藤 穂華さん	①伊澤 ここさん	②小口菜々花さん
中学年 男子の部	④上野 拓夢さん	④後藤 泰晟さん	③古谷 侑恭さん
// 女子の部	③小室 美陽さん	④佐藤 初華さん	④館野 七愛さん
高学年 男子の部	⑤海老原気吹さん	⑤館野 央煌さん	⑥田口 愛翔さん
// 女子の部	⑤古谷 聖椰さん	⑥泉田 絢音さん	⑤高橋 舞さん

地域に学ぶ

本校では、各教科や総合の時間において、学習に少しでもプラスとなるようにと、外部講師の方をお招きして、お話や御指導をいただいています。後期に御協力いただいた（予定の）講師の方を紹介します。



10/30（火）更正保護女性会、ボランティアの方たちと共に、1・2年生が栽培活動を行いました。毎年、更正保護女性会からチューリップの球根を100球もいただいています。ありがとうございます。球根や苗の植え方を教わりながら、丁寧に植えました。3～6年生は道路沿いの花壇に、苗や球根を植えました。

1月下旬、1・2年生の生活科で「昔遊び」をおじいちゃん、おばあちゃんに教えていただく予定です。昨年まで「祖父母参観」で行っていたのですが、今年から変更しました。毎年の祖父母参観では、たくさんのおじいちゃん、おばあちゃんに大変お世話になっておりました。子供たちの知らない伝承遊びを教えてください、子供たちの「遊び」が広がり、工夫につながると思います。



磯部在住、小山市で事務所を開いている一級建築士の慶野正司さんです。1/25（金）6年生の総合の時間に、仕事と生き方について話して下さる予定です。設計した家の模型を見せてくださり、設計した建物をパソコンで説明してくださいませ。また夢をつかむにはどうしたらよいかなども、話して下さいます。総合で学習している「未来の自分を考えよう」での調べ学習や自分の将来について考えることなどにつなげていきます。

11/28（水）5年生が「思春期講座」を受けました。本校では、5年生で毎年実施しているものです。市の保健師、助産師2名の方から、講話と妊婦体験、新生児モデルの抱っこなどを通して、「生命誕生」「男女の体の変化」「命」の尊さを学びました。



真剣に話を聞き、命の重さやつながりを実感することができました。

学校の隣で学習塾を運営している塩生良江さんと早瀬恵美子さんです。1/10・11（木）（金）3・4年生を対象にそろばん教室を行う予定です。3年生は、位取りや指使い、簡単な足し算を、4年生は、億や兆の単位の数や小数の足し算や引き算などを教えていただきます。3年生は初めてそろばんに触れる子供も多いので、専門的な御指導が助かります。



受賞おめでとうございます

◎下野市文化財絵画展

教育長賞 1年 慶野綾香さん



◎下野教育書道展

毛筆の部

銀賞 3年 小室 美陽さん

◎小学生人権書道コンテスト

入賞 3年 小室 美陽さん

◎ごみ減量化ポスターコンテスト

佳作 3年 田仲 夏彩さん

銅賞 6年 泉田 絢音さん

// 1年 伊澤 駿さん

◎国際交流図画コンクール

優秀賞 3年 伊澤 りこさん

◎下地区児童作品展

優秀賞 4年 松本若菜さん 小口桜さん

// 2年 伊澤大翔さん 澤野海斗さん

// // 海老原耶々さん

◎いにしえ街道マラソン

1位 5年 海老原気吹さん

◎農業農村児童画コンクール

公社理事長賞 3年 關洗太朗さん

◎市陸上記録会 ソフトボール

4位 6年 伊澤 凜さん

◎よい歯の優良学校コンクール
入選 吉田東小学校



◎下地区読書感想文コンクール
優良賞 6年 瀧田 大翔さん
// 5年 古谷 聖椰さん
// 4年 上野 明音さん
// 2年 長谷 大和さん

優良賞 5年 舘野 央煌さん
// 4年 佐藤 初華さん
// 3年 伊澤 りこさん
// 2年 小口 菜々花さん

◎歯と口の健康週間

金賞(標語) 1年 慶野綾香さん 入賞(作文) 4年 上野拓夢さん
入賞(ポスター) 2年長谷大和さん 入賞(ポスター) 6年泉田絢音さん



できた 人形劇!

11/30(金)、「文化庁巡回公演事業」による「アラビアンナイト」を鑑賞しました。4～6年生も共演しました。難しいところもありましたが、講師の方々による御指導のお陰で大成功。団員の声量、人形の動きなど、迫力ある演技に大感激!生きていくための「勇気」と「本当の幸せとは何か」について学びました。



きれいに洗えたかな? 私の手

11/9(金) 3年生が「感染症予防講義」を受けました。今年は市内全小学校で3年生が実施します。「栃木地域感染制御コンソーシアム」に所属する医療従事者2名より、「手洗い」の大切さを教えていただき、さっそく、正しい「手洗い」を実践しました。風邪やインフルエンザなどの流行を防ぐ、第一歩です。



☆☆ 特別支援教育コーナー No6 ☆☆

「困った子」は、子ども自身が「困っている子」

昨年のPTA研修会、下野市教育委員会 学校教育課 白石孝子先生の講話「だれにでもやさしい特別支援教育」を紹介します。

見方を変えると関わりが変わります。「行動の背景や本人の思いを考えてみる。」これが、特別支援教育の考え方です。

発達障害は、脳の機能障害が原因と考えられ、状態は人それぞれで、学習面や生活面で困難さが見られます。しかし、適切なかかわりと支援によって困難さは軽減され、子どもはみんな成長するものです。逆に、子どもの理解不足による不適切なかかわり(大声でどなる、無理なことを強制する、周囲に人がいるところで叱責するなど)により、二次的な障害(友人関係がうまくいかなくなる、自己評価・自尊心意欲の低下、自信喪失、反抗的な態度、不安、焦燥、不登校、神経症など)が現れることがあります。

子どもの正しい理解に努めた望ましい支援として、

- できて当たり前と思わず、認める。(褒める)
- 目標をスモールステップに分ける。
- 小さな成功体験を積み重ねる。
- 集団の中で恥ずかしい思いをさせない。
- うまくいっていることを見つけ勇気づける。
- 間違っただけを叱責するのではなく、正しい行動を教える。



などがあり、安心感を高めることで、自信や意欲が育ちます。



吉東小フェスティバルの感想



<親子体験活動お礼の手紙より>

- ・私が「わらでっぼう」を作ってみずかしかったのは、最後の三つ編みです。だけど、先生のおかげでできました。成功してうれしかったのはテープ巻です。(1年 S・H)
- ・「琉球空手」では知らない技がたくさんありました。いろいろな技を身に付けたいです。来年も来てください。(2年 S・S)
- ・私は父と絵を描いたことが、心に残りました。父とはいつもなかなか遊べず、特に工作はやった記憶がないので、「からくりカレンダー」を作ったことが、とてもいい機会になりました。分からないところやむずかしいところを先生にくわしく教えてもらい、父と協力して作り、うれしかったです。(3年 U・K)
- ・「箏」では、始めに「さくら」の演奏を聴き、私も弾きたいと思いました。箏は桐の木でできていることなどを学びました。「下弦の月」は先生に分かりやすく教えていただき、たくさん練習しました。最後の演奏は大成功でした。(4年 S・I)
- ・「煎茶」のことやそそぎ方、片付け方も先生に教えていただきました。お茶をそそぐのにとっても時間を使うので、ぼくは真剣に目を凝らして見ていました。すばらしいと心の中でずっと思っていました。煎茶は苦しょっぱい味でしたが、大人は甘いと言っていたので、不思議でした。おばあちゃんにお茶を飲ませてあげたいです。(5年 E・I)
- ・「プログラミング」で楽しかったことは、ペッパーに「Speech Reco」を使ってプログラムしたこと。うまくいかないこともたくさんありました。しかし、その失敗を生かして新しく正しいプログラムができたときの達成感は、最高でした。また、機会がありましたら教えてください。(6年 S・K)

<保護者の感想より>



○作品展

- ・学年それぞれ違う作品を展示してあり、楽しく見る事ができた。
- ・学年2つぐらいの作品があると、見応えがあるか。(多数) 習字の作品もよいか。

○オープニング・エンディング

- ・さくら合唱団の方と一緒に歌を歌ったことが、一体感が生まれて良かった。
- ・子供たちが主体となって進行して、良かった。「ボランティア感謝の会」では、スポットを当てる場があって良かった。たくさんの方が活躍されていることが、分かった。
- ・親子活動の感想発表では、制作した物を見せたり講師の方にも参加してもらったりするとさらに良かったか。

○親子体験活動

- ・わらでっぼうに参加した。とても勉強になった。来年は自分で作ってみたい。
- ・親子で楽しく「からくりカレンダー」を制作できた。
- ・英会話は親子ゲームで盛り上がり、楽しかった。
- ・シンセサイザーでは、パートに分かれて1つの曲を仕上げた楽しかった。子供の知っている曲の演奏もたくさん聴けた。

○バザー

- ・出品物がたくさんあった。体育着、体育館シューズもあるとうれしい。
- ・飲み物販売が良かった。衣類出品は工夫が必要。売れ残りを避けたい。



○その他

- ・親子体験活動の後に、バザーを行うと良い。保護者の待ち時間が長かった。

45名の保護者の方から、貴重な感想や御意見をいただきました。ありがとうございました。目的や内容、日程など、PTA運営委員会でも検討して、来年に生かしていきたいと思っております。

